

2026年度
YCUインターンシップ
プログラムのご案内

横浜市立大学
キャリア支援センター

インターンシッププログラムについて

本学では、自ら主体的に学び、視野を広げ、発信することができる、真のグローバル人材を育成するため、教養教育、グローバル教育、地域での学び、そして専門教育を柱とした教育を展開しています。学部教育においては、特に「自ら問題を発見して解決する力」を育てていくことを重視しており、インターンシップはこの問題解決能力を社会で通用する力まで引き上げる重要な機会であると考えています。

インターンシップでの就業体験を通じ、自らの能力・適性や将来の方向性を見極める機会を学生が得られるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。また、本学では低学年時から自らのキャリアを考える機会として、インターンシップへの参加を認めています。低学年の学生に対しても機会をいただきますよう、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

インターンシップ実施に際して、受入れ側の企業様に多大なご協力をいただくこととなりますが、学生を受入れることで貴社にもメリットがあるよう、プログラムを進めていきたいと考えております。

貴社への貢献

- ① インターンシップでの就業体験を行った学生が選考に進むことで、貴社と学生とのマッチングの精度が高まります。
- ② 貴社社員の方に学生の指導を行っていただくことで、貴社の人材育成につながります。
- ③ インターンシップ参加学生の情報を貴社の採用活動にご活用いただくことが可能となります。

(採用広報活動には学部3年の3月以降、採用選考活動には学部4年の6月以降に活用できるようになります)

適性への配慮

応募があった学生をただ派遣するのではなく、書類選考や面接を通じ、貴社プログラムへの適性の高い学生を選抜・派遣しています。

事前・事後教育の徹底

大学では、派遣学生全員にインターンシップ参加におけるマナーやコンプライアンス、心構えに関する事前研修を行うとともに、報告書の提出や報告会の開催などの事後研修も行っています。

インターンシッププログラム実施要綱

下記に定める基準を満たしたプログラムを本学では、「横浜市立大学卒」プログラム（以下「市大卒」）として、学生へ紹介しています。

対象	本学在学生（学部3年生以上）
実施時期・期間	<p>時期：本学の長期休業期間（夏季・春季）等、学業に支障のない期間</p> <p>※2026年度</p> <p>■夏季 2026年8月7日～9月21日</p> <p>■春季 2027年2月2日～4月4日</p> <p>期間：<u>「5日間以上かつ30時間以上」</u>の条件で、受入企業が期間を設定 ※上記期間に満たない日数のプログラムは、インターンシッププログラムとして学内募集を行うことができませんのでご承知おきください。</p>
内容	<p>プログラムの内容に以下の事項が<u>必ず含まれている</u>こと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>学生の参加期間の半分を超える日数の職場での就業体験</u> ※単純作業等、単なる労働力としてみなされる実務内容は不可。 学生が実務に取り組むことを通じ、自らの能力や仕事への適性を見極めることができるような内容であること。 ・ 現場の社員の方による<u>指導・フィードバック</u>
報酬	不要。ただし、貴社のご判断で有償にさせていただいても構いません。
手当	不要ですが、交通費の実費をご負担いただくと学生が参加しやすくなります。
その他	<p>本学の紹介するインターンシッププログラムは、2022年6月に改正された経済産業省・文部科学省・厚生労働省による「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」における「<u>タイプ3（汎用的能力・専門活用型インターンシップ）</u>」のプログラム要件に合致するもののみとしています。また、「市大卒」として、本学の定める基準を満たない場合は、紹介できない場合もありますのでご了承ください。</p> <p><参考資料> 文部科学省・厚生労働省・経済産業省 「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」 https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220613002/20220613002-1.pdf</p>

インターンシップ実施の流れ

受入申請

本資料p.2の「インターンシッププログラム実施要綱」の内容に沿ったプログラムを実施し、本学学生を受入れてくださる場合は、下記の「YCUインターンシップ・キャリア教育プログラム受入申請フォーム」に実施内容や受入人数等、必要事項を記入の上、送信してください。

<https://forms.office.com/r/LL4e7shSzJ>

募集と選考

ご提出いただいた受入申請フォームの内容に従い、学内で募集、選考を実施し、派遣学生を決定します。ご要望に応じて、貴社もご選考に入っていただくことも可能です。

事前研修・オリエンテーション

派遣前に、学内でインターンシップ参加におけるマナーや心構えに関する事前研修を実施します。貴社及び学生双方にとってより良いインターンシップとなるよう、貴社においても遵守すべきルール等について、オリエンテーションの実施をお願いします。

インターンシップの実施

報告会

派遣後に学内でインターンシップ報告会を実施します。貴社においても、インターンシップの経験が学生の今後につながるよう、最終日等に学びや成果を振り返る機会や社員の方からフィードバックをいただく機会を設けていただけますようお願いいたします。

実施後の評価

全日程が終了した段階で、活動の様子を評価書（様式5-1）にまとめてご提出いただけますと、成績評価の参考となりますので、ご協力ください（提出は任意です）。

書類提出等のスケジュール

	受入先	本学	学生	時期
1	「YCUインターンシップ・キャリア教育プログラム受入申請フォーム(様式1)」を本学へ提出			・夏季…3～6月 ・春季…10～12月
2		受入先の募集要項を学生へ開示		・夏季…4～6月 ・春季…11～12月
3	申込書を大学より受領 →必要に応じて書類・面接選考	・申込書を学生より受領 ・学内選考 →受入先へ送付	申込書(様式2-1)を大学へ提出	・夏季…4～6月 ・春季…11～12月
4	<決定後、覚書(様式3-1)の締結>		誓約書(様式4-1)を大学/受入先へ提出	・夏季…5～7月 ・春季…12～1月
5		事前研修の開催(※)	・保険への加入 ・事前研修参加	・夏季…7月 ・春季…1月
6	学生の受入		インターンシップ参加	・夏季…8～9月 ・春季…2～3月
7	インターンシップ終了後、評価書(様式5-1)を大学へ提出(任意)		報告書の提出	
8		報告会の開催	報告会参加	・夏季…10月 ・春季…4月

※) ビジネスマナーやコンプライアンスのほか、インターンシップ参加の目的や意義、心構えを考える研修を実施します。

単位認定

必要な条件（事前・事後研修受講、必要書類の提出等）を満たし、規定以上の時間、インターンシップに参加した学生は、以下の科目で単位が認定されます。

＜共通教養科目「キャリア形成実習（インターンシップ）」＞ …1単位

【対象学部】 国際総合科学部、国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部

【期間】 5日間以上かつ30時間以上

【諸手続き】 事前研修への参加、保険の加入、誓約書・報告書の提出、報告会への参加 など

資料

様式1	YCUインターンシップ・キャリア教育プログラム受入申請フォーム	こちらのフォームに記入いただいた内容をもとに、プログラム実施に向けたご相談をさせていただきます。 ※プログラム内容がインターンシップ実施要綱(2ページ)に定める基準および「市大枠」の設置基準に合致していない場合等は、実施についてご希望に沿えないこともございますので、予めご了承ください。
様式2-1	申込書	学生が応募の際に提出する申込書です。 貴社でご用意されている所定様式をご提供いただくことも可能です。 その旨を上記「様式1」にご記入ください。
様式3-1	覚書	派遣決定後、貴社と大学で締結します。 貴社でご用意されている所定様式で締結することも可能です。 項目や文言等に関しては、ご相談のうえ、変更することが可能です。
様式4-1	誓約書	インターンシップに参加する学生が記入する誓約書です。 項目や文言等に関しては、ご相談のうえ、変更することが可能です。 不要の場合は、「様式1」にご記入ください。
様式5-1	評価書	インターンシップ終了後、ご担当者様による評価をご記入ください。 ご提出は任意ですが、ぜひ学生への評価をお願いします。